笑う門には福来たる

㈱日本交通社
発行人 光田秀之
☎089-946-3911

何かをしよう
何かをしよう
みんなの人のためになる
何かをしよう
よく考えたら自分の体に合った
何かがある筈だ
弱い人には弱いなりに
老いた人には老いた人なりに
何かがある筈だ
生かされて生きているご恩返しに
小さいことでもいい
自分にできるものをさがして
何かをしよう
一年草でも
あんなに美しい花をつけて
終わってゆくではないか

坂村真民記念館（砥部町）

明朗・愛和・喜働

良いことを書き出す

世の中には「禍福は糾える縄の如し」「人間万事塞翁が馬」といわれるように良いことと良くないことは代わるがわる身に起こるもの、という見方があります。

一方で、トラブルやアクシデントといった、良くないことが立て続けに起こることは、「踏んだり蹴ったり」「一難去ってまた一難」などといわれるように、誰しも経験があるでしょう。

他方で、良いことが立て続けに起こることを意味することわざや慣用句は、あまり見当たらないものです。これは、人は良いことよりも、悪いことのほうが記憶に残りやすく、強い印象を受けるからかもしれません。

良いことを記憶に残すための行動にその日にあった良かったことを三つ書き出してみましょう。些細なことでも思い出して、一日の終わりに書き出すことで幸福度が上がり、気持ちが前向きになるかもしれません。

〈今日はこれが良かった、嬉しかった〉と思いを巡らせ、書き出すことは、身近にある「良いこと」に気づくきっかけになるのではないでしょうか。

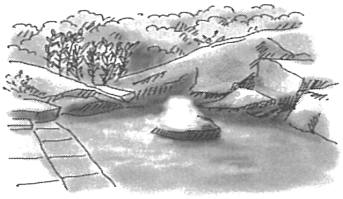
◆良いことに意識を向けましょう

「職場の教養」より

日本再発見！

うちぬき（愛媛県西条市）

西条市は瀬戸内海に面し、降水量が少ないにもかかわらず、「水の都」と呼ばれている。その理由は、浅い所からも豊富に噴き出す地下水にある。かつて人力で鉄の棒を地面に打ち込み、自噴井を作っていた。これは「うちこみ」と呼ばれ、確認されているだけでも 2000 カ所以上あるという。西条市の中心部では、上水道が敷設されていない地域もあるほどだ。味もよく市役所そばの「うちぬき広場」の水は、「全国おいしい水コンテスト」で１位に輝いたことも。



保親さんの人生万感

近頃は結ぶことなきネクタイが
箪笥の中で欠伸している

激動の昭和を生きたて願うこと
世界は三度戦うなかれと

今が、スタート
やらない理由は、いつも自分の中にある。「やる」と決めたら
実行あるのみ。その時、状況は必ず進展する。